

**2026 年 9 月 1 日**  
**スポーツマネジメント通訳協会**  
**株式会社琉球新報開発**

**【全国初※1】国内外の観光客 1,000 万人※2 時代に向けた「スポーツ×語学」の高度人材インフラを沖縄に構築。スポーツマネジメント通訳協会と琉球新報開発が戦略的提携**

2026 年 9 月 1 日、一般社団法人スポーツマネジメント通訳協会（本部：東京都港区、代表理事：生駒富男、以下 SMI）と、株式会社琉球新報開発（本社：沖縄県那覇市、代表取締役社長：松元剛）は、沖縄地域における高度スポーツマネジメント人材育成および普及推進の「全国第 1 号」公式パートナーとして業務提携を締結いたしました。本提携は琉球新報開発の設立 43 周年記念日である本日より本格始動し、日本のスポーツ産業が抱える「高度多言語マネジメント人材の不足」という喫緊の課題解決に挑みます。また本取り組みは、地域に根差す新聞業界の基盤を活かした「全国展開モデル」の先駆者としての役割を担います。

## **1. 提携の背景：なぜ「沖縄」からスタートするのか**

近年、B リーグ（プロバスケットボール）やプロ野球をはじめとする日本のスポーツ界では、外国籍選手や指導者の登録数が増加の一途をたどっています。それに伴い、通訳者の役割は単なる言語変換にとどまらず、監督の戦術理解や選手のメンタルケア、異文化コミュニケーション、機密情報管理まで多岐にわたります。しかし、現状は個人の語学力や経験といった属人的な資質に依存しており、統一された評価・育成インフラが存在しないことが、「マネジメント能力を持った高度通訳人材」の慢性的な不足を招いています。

SMI が「全国第 1 号」のパートナーシップを沖縄で展開する決め手となったのは、沖縄が通年でスポーツ合宿が行われる「キャンプの聖地」であるという点です。さらに、コロナ禍を乗り越え、入域観光客数 1,000 万人台への回復果たした沖縄県では、インバウンド対応を含むグローバル化がスポーツ業界においても急務となっています。この課題解決に向けて、琉球新報開発が長年培ってきた「カルチャーセンター運営」による教育ノウハウと、沖縄に根差した「総合広告代理店」として磨いてきた情報発信力を掛け合わせることが最良のシナジーを生み出すと確信し、今回の提携に至りました。

## **2. 本提携がもたらす革新と各ステークホルダーへの提供価値**

SMI が構築した日本初となるスポーツ通訳特化型検定および「スポーツ通訳士®」の資格認定制度と、琉球新報開発の事業基盤を融合させることで、以下の価値を社会に提供します。

- **地元住民への価値：**語学力やスポーツへの情熱を活かし、グローバルなスポーツ業界に関わるという「新たなキャリアの道」を開拓します。また、元アスリートへ「競技知見と語学力を生かしたセカンドキャリア」を提供します。
- **教育機関への価値：**「スポーツ×語学」という今後の大きな成長分野において、現場で即戦力となる実践的な人材育成の枠組みや目標（資格）を提供します。
- **スポーツ業界への価値：**語学力だけでなくマネジメント能力を兼ね備えた人材を現場に供給することで、チームや大会運営のグローバル化を円滑かつ安全に進める環境を構築します。
- **最先端モデルの地方実装：**日本英語検定協会との業務提携（2026 年 3 月）のもとで開発される最先端の検定モデルを、全国初の地方アライアンスとして沖縄から実装します。

### 3. 両社代表コメント

#### 一般社団法人スポーツマネジメント通訳協会 代表理事 生駒富男

「国内外から多くのアスリートが集う『キャンプの聖地・沖縄』で、地域に深く根ざした琉球新報開発様と全国第 1 号の提携を結べたことを大変嬉しく思います。スポーツ通訳は、チームの勝敗や選手のキャリアを左右する極めて重要な専門職です。本提携を通じて、スポーツ通訳という職業の社会的地位を確立し、沖縄から世界へ羽ばたくグローバル人材を輩出するエコシステムを創り上げたいと考えています」

#### 株式会社琉球新報開発 代表取締役社長 松元剛

「当社は設立 43 周年を迎える本日、これまでのカルチャーセンター運営や人材支援のノウハウを活かし、全く新しい教育分野へと踏み出します。観光客 1,000 万人時代を見据える沖縄において、『スポーツ×語学』の専門人材育成は、県民の皆様には新たなキャリアの選択肢を示すと同時に、沖縄のスポーツツーリズムを根底から支える力になります。地元企業として、この革新的な取り組みを全力で推進してまいります」

**4. 今後の具体的なスケジュールと展開** 両者は今後、リアルな「スポーツの現場」に対して高度な「教育・評価インフラ」を導入し、沖縄にグローバルなスポーツ人材育成のエコシステムを構築します。

- **2026 年 9 月：**  
琉球新報開発にて、実践育成プログラム「JWL for Interpreters 2026」の募集協力・告知を開始

- **2026 年 11 月:**

「JWL for Interpreters 2026」実施(期間:2026 年 11 月 21 日～12 月 17 日 / 国際野球リーグの現場で実践的な通訳業務を提供)

- **2027 年 2 月:**

沖縄県内にて、第 1 回「スポーツ通訳検定 3 級」を実施(準備中)

現在は野球領域が先行していますが、今後はサッカーやバスケットボールなど多種目への展開を進めます。琉球新報開発が構築するこのエコシステムは、全国の地域メディア(新聞業界)が持つ基盤を活かした「地域創生モデル」の成功例となり、日本各地のスポーツ創生を牽引する先駆者となることを目指します。

**【注釈】**

※1 日本初・全国初:2026 年 8 月時点、SMI 調べ(国内におけるスポーツ特化型通訳検定、およびその公式パートナーシップとして)

※2 観光客 1,000 万人:沖縄県「第 6 次沖縄県観光振興基本計画」が掲げる入域観光客数の目標値より

**【団体・企業概要】 一般社団法人スポーツマネジメント通訳協会(SMI) 2023 年 4 月設立。**スポーツマネジメントに関する知見を有する通訳者の育成と、通訳技術の発展を図ることを目的とし、「スポーツ通訳検定」の運営や「スポーツ通訳士®」の資格認定を行う。

**株式会社琉球新報開発** 昭和 58 年(1983 年)9 月 1 日設立。琉球新報社の関連子会社として、総合広告代理店業務、カルチャーセンター運営、就業・人材派遣支援「新報キャリアステージ」などを展開。

**【本件に関するお問い合わせ先】**

一般社団法人スポーツマネジメント通訳協会 沖縄センター 担当:松田

E-mail:[info@spomane-inter.com](mailto:info@spomane-inter.com)

TEL:098-963-5863

住所:〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎 1-14-1-303

受付時間:10:00～17:30

URL:<https://www.spomane-inter.com/>

